

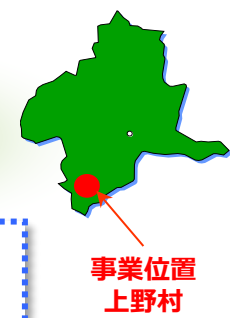
## どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

地元の声

・人家や避難所を守るために、早急に対策をしてほしい(地元住民)

防護柵と法面工をつくります



事業位置  
上野村



### 事業の概要

- 事業箇所: 上野村檜原
- 事業内容: 防護柵工 L=92m 法面工 A=2,215.6m<sup>2</sup>(防護柵工、モルタル吹付等)
- 事業期間: 令和3年度～

### 事業前

- ◆ 斜面が急であるため、大雨等でかけ崩れが発生するおそれがあります。



被害想定区域

事業前の状況

### 事業後

- ◆ 防護柵・法面工をつくることにより、落石や崩壊土砂を受け止め、かけ崩れによる被害のリスクを軽減します。

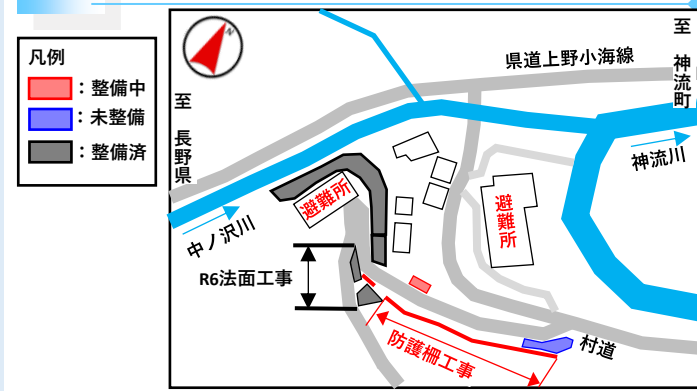


事業後のイメージ

| 成果を示す項目           | 実施前                 |
|-------------------|---------------------|
| 被害を受けるおそれのある人家    | 5戸                  |
| 被害を受けるおそれのある重要施設等 | 2施設<br>(木森れ陽、しおじの湯) |

| 実施後(目標) |
|---------|
| 0戸      |
| 0施設     |

## 事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



### 今、何をしているか

令和7年度は防護柵工を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始



事業完了